

隠岐地域の物価・物流に関する調査について

【概要】

平成30年度に島根県が実施した隠岐地域における物価・物流に関する実態調査の結果、隠岐地域の物価は、本土（松江市）と比較すると、2割程度割高であることが判明した。

このため、隠岐地域の物価高が住民の生活にどのような影響を与えているか、物価高は隠岐地域独自の課題であるのかを明らかにすることを目的に、隠岐地域の住民を対象としたアンケートと、隠岐地域及び本土の中山間地域の小売事業者を対象にした聞き取り調査を行った。

調査範囲	隠岐地域〔海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町〕 本土の中山間地域〔出雲市、益田市、奥出雲町、邑南町、津和野町、吉賀町〕	
調査項目	物価・物流調査に関する調査	
	隠岐地域における物価に関するアンケート調査	物価調査・小売店ヒアリング調査
調査方法	郵送による調査票配布・回収	店頭表示価格の確認、小売事業者へのヒアリング
調査対象	隠岐地域に居住する18歳以上の住民（3,250人） ※アンケート回収数：1,535部（回収率47.2%）	隠岐地域の小売店 7店舗（中型店3店舗・小型店4店舗） 本土の中山間地域の小売店8店舗（中型店4店舗・小型店4店舗）
日 程	令和3年2月8日～22日	令和3年2月16日～19日
調査内容	<p>主なアンケート内容は次のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 隠岐地域の物価について、どのように感じているか。 2 隠岐地域の物価が高いと感じている理由 3 隠岐地域の物価が高いことが生活に及ぼす影響 4 隠岐地域の物価を引き下げるために必要な公的支援 5 今後の居住地決定に与える物価高の影響 6 品目ごとの購入手段 7 隠岐地域産品の購入意向 	<p>総務省「小売物価統計調査」の調査品目及び基本銘柄のうち、次のいずれかの条件を満たす73品目を抜粋</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 消費者が主として居住地区近辺で購入する品目で、地区間で価格差が見られる品目 2 主として各市町村の代表的な商業集積地、大型店舗等で購入する品目で、店舗間で価格差が見られる品目 3 地区間または店舗間での価格差が比較的小さい品目 <p>※雑貨については消費者庁「雑貨工業品一覧表」を参考に品目抜粋 ※季節もの、店舗での取扱がないものは除く</p>

隠岐地域における物価に関するアンケート調査
(別紙：青色部分対応)

物価調査・小売店ヒアリング調査
(別紙：桃色部分対応)

調査結果

- 1 商品やサービスによってバラツキはあるものの、隠岐地域の物価が高いと感じている方が多い。特に、燃料費(87.0%)、肉類(85.8%)、野菜・果物(81.5%)の3品目は、8割を超える方が高いと感じている。
- 2 隠岐地域の物価が高い要因は、海上輸送費が高いことに起因すると感じている方が37.0%と最も多くなっている。
- 3 58.0%の方が、物価高が今後の居住地決定に影響があると回答。
- 4 食品類については、島内の店舗で購入する方の割合が高い一方、食品類以外の品目では、本土の店舗での購入や通販を利用する方の割合が多くなっている。
- 5 隠岐地域の物価が高いことが生活に及ぼす影響として、通販の利用回数が増える(32.7%)、購入や受けたサービスをあきらめることがある(20.8%)と回答する方が多く、物価が高いことで、島内で品物等を購入する頻度が減少し、販売機会の損失につながっている。
- 6 54.5%の方が、隠岐地域産のものを意識して購入すると回答。

- 1 本土の中山間地域の中型店4店舗における各品目の物価平均値を1とした場合、隠岐地域の中型店3店舗と比較すると0.89～1.31となっており、中型店同士では、平均して6分程度隠岐地域の方が物価が高い水準となっている。
- 2 本土の中山間地域の小型店4店舗における各品目の物価平均値を1とした場合、隠岐地域の小型店4店舗と比較すると0.85～1.53となっており、小型店同士では、平均して2割程度高い水準となっている。
- 3 地場産品の取扱状況について、調査対象店舗へ聞き取りした結果、隠岐地域の店舗は、本土の中山間地域の店舗と比較して、地元産の商品を取り扱う店舗が少なく、また取り扱う場合でも、全体構成に占める割合は、低い傾向にある。

○アンケート調査の結果、隠岐地域の物価が高いと回答した方の割合が多かった3品目の実際の価格差

	全国	島根県	隠岐地域
レギュラーガソリン現金価格 (1リットル当たり)	150.3円	153.3円	156.1円

※資源エネルギー庁調査による
※全国平均、島根県はR3年3月29日調査、隠岐地域は、R3年3月の平均価格

	中型店	小型店
肉類	0.89	0.85
野菜	1.01	1.39
果物	1.11	1.53
全商品平均	1.06	1.20

※本土の中山間地域の各中型店、小型店の平均値を1とした場合の隠岐地域の店舗における平均値

隠岐の物価・物流に関する調査

調査概要

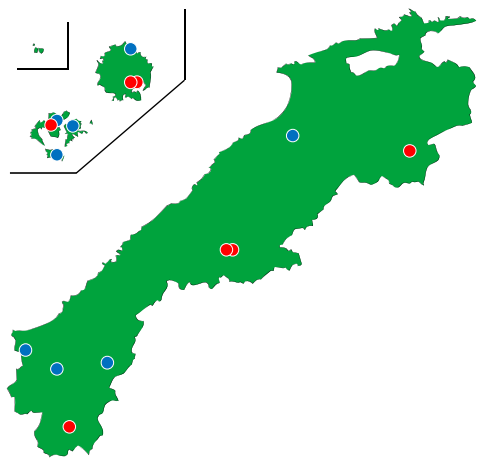
隠岐地域の物価高が住民の生活にどのような影響を与えているか、物価高は隠岐地域独自の課題であるのかを明らかにすることを目的に、以下の2つの調査を行った。

隠岐地域の物価に関するアンケート調査

対象：隠岐地域に居住する18歳以上の3,250人に郵送により配布（回収数1,535・回収率47.2%）
調査期間：令和3年2月8日～令和3年2月22日

物価調査・小売店ヒアリング調査

対象：本土の中山間地域8店舗・隠岐地域7店舗
調査期間：令和3年2月16日～令和3年2月19日

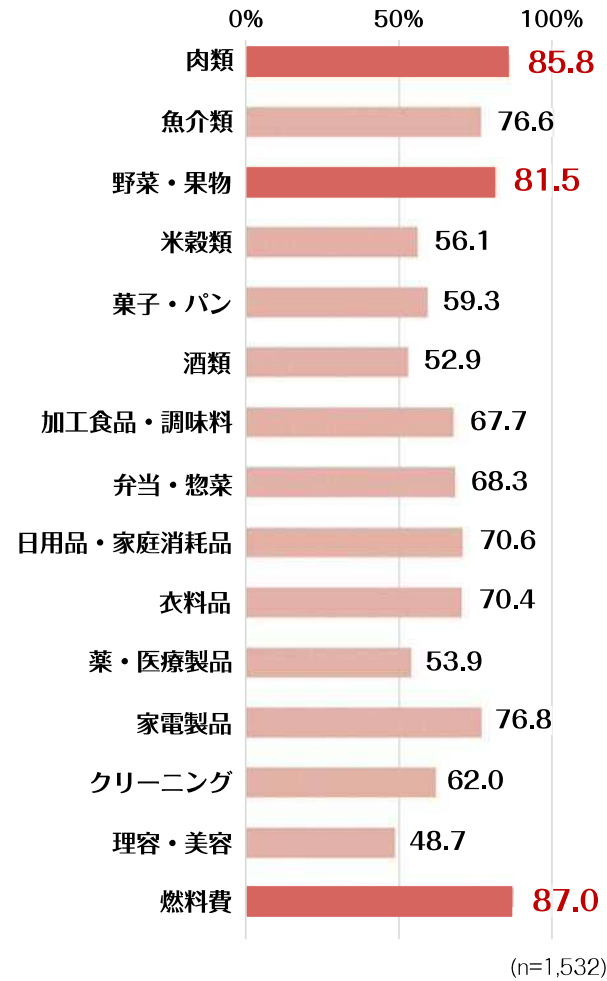


- ……中型店(売り場面積 450 平方メートル以上)
- ……小型店(売り場面積 450 平方メートル未満)

1 1 2

隠岐地域の物価について高いと感じている人が多い。特に肉類、野菜・果物、燃料費について8割以上の人が高いと感じている。本土の中山間地域と比較すると、隠岐地域は肉類は安い、野菜・果物は高い。

隠岐地域の物価が高いと思う人の割合

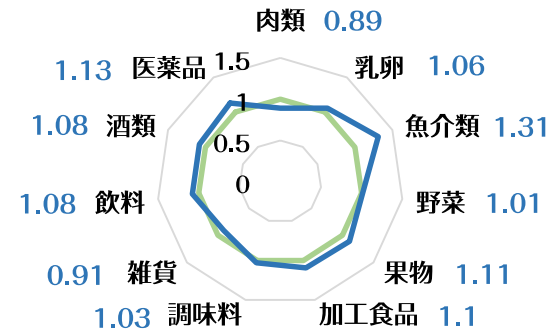


物価指数

※中山間地域の物価を1とする

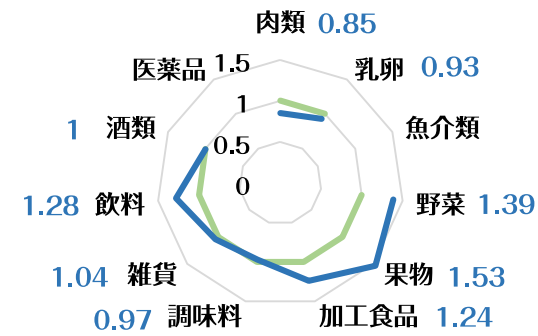
中型店

1 : 1.06
中山間地域 隠岐地域



小型店

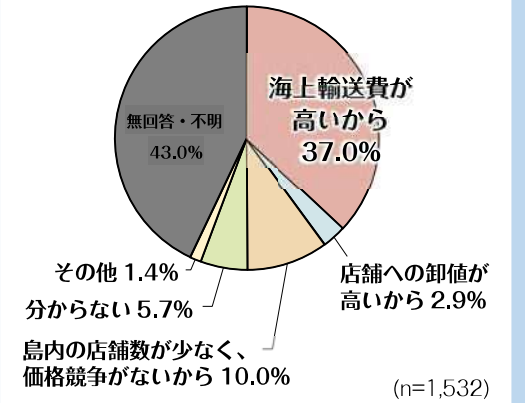
1 : 1.2
中山間地域 隠岐地域



※魚介類は比較できる品目が1品目のみだったため、
カテゴリー別集計せず
※医薬品は取扱店舗なし

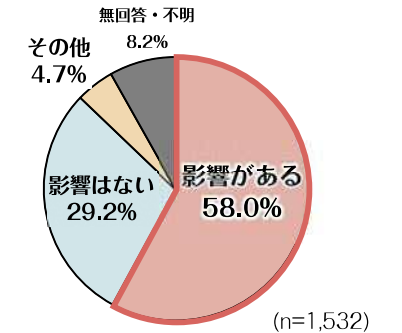
2 物価高の要因は海上輸送費だと感じている人が多い。

物価が高い理由



3 約6割の人が今後の居住地決定に地域の物価が影響すると思っている。

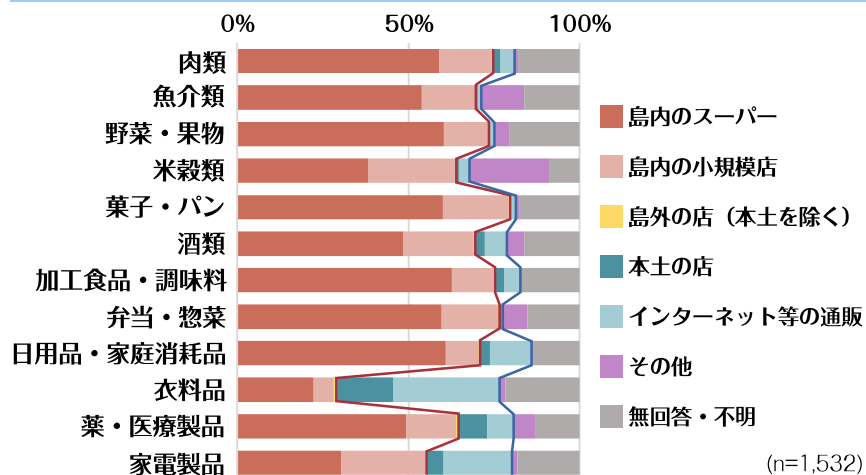
居住地決定に物価が影響するか



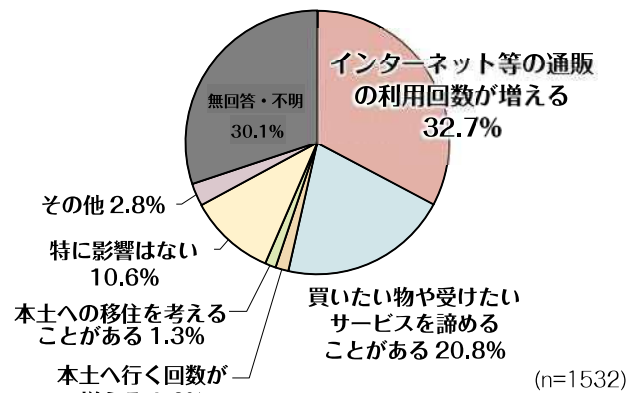
4 5

食品類は島内での購入が多い。食品類以外の品目では本土での購入や通販の利用の割合が増える。物価高が生活に及ぼす影響としては通販の利用が増えたり購入を諦める人が多い。物価高により、島内で物品を購入する頻度が減少することにより、販売機会の損失につながっている。

主な購入場所



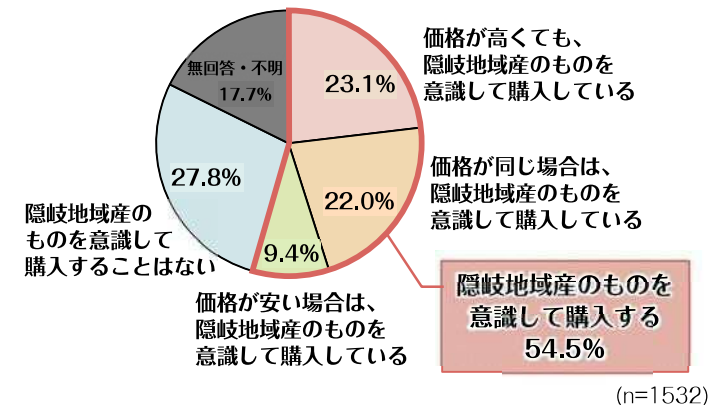
物価が生活に及ぼす影響



6 3

約半数の人が隠岐地域産品を優先的に購入しているが、物価調査実施店舗のヒアリングでは隠岐地域の店舗は地元産品の取扱率が低い傾向である。

隠岐地域産品の購入意識



地元産品の取扱率

※調査対象店舗への聞き取りによる

